若手SEのためのロジカルシンキング入門（4119185）

若手SEの説明能力・ドキュメント作成能力向上を目指します。物事を漠然と捉えるのではなく、論理的に考え、説明する（話す/書く）ことができるようになるための、考え方と手法を解説します。また、これらの考え方と手法を活用し、納得性・説得性のあるコミュニケーション手法を伝授します。

開催日時	2019年10月10日(木) 10:00-17:00
カテゴリー	業務遂行スキル ヒューマンスキル
講師	寺池光弘 氏 （デロイトトーマツリスクアドバイザリー株式会社　シニアコンサルタント ） ・独立系ＳＩｅｒにて、システム開発・保守・運用、コンサルティングおよび人材開発に従事。 2021年4月より現職。 ・名古屋大学卒、英国レスター大学MBA。
参加費	ＪＵＡＳ会員/ITC：33,000円 一般：42,000円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み） 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（日本橋堀留町2丁目ビル2階）
対象	業務経験数年の若手メンバー（情報システム部門・情報システム子会社、SIer等） 初級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定時間	6

主な内容

<<受講者の声>>
・仕事でも活かせそうなフレームワークがあり、すぐに活用できそうな内容だった。
・明日からの業務で実際に使えそうな考え方や手法が多く、試してみたいと感じた。
・グループワーク後の解説が分かりやすかった。ユーザーからの要望と目指すべき姿をつなげる時に
ロジックツリーを活用していきたい。
・説明→実践→補足の構成でしっかりと章ごとに深く考えることができた。
・1つ1つの考え方に例を挙げて説明押してくださったのが分かりやすかった。
・グループワークを中心に論理的思考を実践できたので、自分に足りていない部分を理解できた。
・日頃の業務で克服すべき点を網羅しており、なおかつグループワークを行うことで定着させることができた。
・同じチームの方と交流しながら学習でき、色んな意見を聞き理解が深まった。
・ロジカルシンキングの全体像把握と特に重要な部分の演習をすることができた。
・SEとして論理的にどう考えるかが分かりやすかった。
・論理的思考を持つための基本的な要素を実践的・具体的に体感出来て良かった。
☒　実務から管理業務まで幅広く活用できる。

こんなことはありませんか？

・報告書や計画書や見積り依頼書を作成する際、自分の伝えたいことはなんとなくはわかっているが、
どのようにまとめればよいかいまひとつわからないため、重要なポイントを書き漏らして
しまったり、独りよがりな文章を書いてしまい、意図が正しく伝わらない。
・上司に報告や説明を求められた際、話を組み立てずに説明を始めてしまい、「何を言っているのか
分からない」と指摘される。あるいは説明が冗長になってしまう

本研修は、ビジネスの現場をひととおり経験された若手社員が、ビジネスシーンにおいて、自分の意図を的確に相手に伝えるための、「考える視点」と「構造化する力」を身に着けるためのコースです。

物事を漠然と捉えるのではなく、論理的に考え、説明する（話す/書く）ことができるようになるための、考え方と手法を解説します。また、これらの考え方と手法を活用し、納得性・説得性のあるコミュニケーション手法を伝授いたします。
講義だけでなく、受講者参加型のグループディスカッション・演習（発表・説明）を実施しながら進めますので、知識を実践的に習得できます。
好評につき、若手SEシリーズとして開催しております。

<<内容>>　※内容は変更する場合がございます。

(1) オリエンテーション／アイスブレーキング

(2) 思考方法を理解する（講義・グループ演習）

まずは、論理的な思考力とは何かをレクチャーし、演習で実感していただきます。

(3) 論理の組み立て方を学ぶ（講義・グループ演習）

・物事を客観的に捉える　⇒　MECE・フレームワーク
・物事の因果関係を明確にする　⇒　So-Why/So-what
・全体感をもって構造化する　⇒　ロジックツリー

(4) コミュニケーションへの応用（講義・グループ演習）

・ビジネスシーンにおけるコミュニケーションのポイントをレクチャーし演習で実践してみます
⇒　SDS・PREP

(5) まとめ・振り返り（講義・グループ演習）

研修内容をふまえ、目標と実践するための行動を書き出し、グループでディスカッションを行い、実践につなげます。

<<受講風景>>

<<講師インタビュー>>

<他の若手SEシリーズはこちら>>
◆入門編 2019年5月開催
◆プロセス分析編 2019年6月開催
◆合意形成の基礎編 2019年4月開催
◆合意形成の基礎編 2019年11月開催
◆ライティング編 2019年7月開催
☒　◆ライティング編 2019年12月開催